

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	AI・IoT展開のための人材育成事業
事業主体 (連絡先)	(公財)上伊那産業振興会 伊那市西箕輪 2415-6 電話 0265-76-5661
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に資する事業 (オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業)
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,762,779円 (うち支援金: 1,399,000円)

事業内容

AI・IoT導入と更なる展開に携わることのできる中小企業の人材育成を支援し、上伊那全体の工業界の底力UP、異業種連携を促進する事を目的とした事業として実施しました。

また、自治体との協力をベースに、元気ビジネス応援隊アドバイザー(以下GBOとする)やIoTコーディネータなどの地域人材及び、県南信工科短期大学の教員が連携した支援事業のモデルとすることが出来ました。

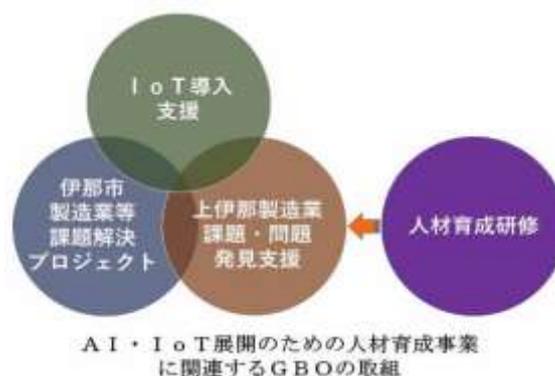
- 1、企業内における問題・課題発見支援
 - ・企業訪問による案件掘り起こしとアドバイス
- 2、問題・課題解決のためのAI・IoT導入支援
 - ・対策検討とIoT導入計画の支援
- 3、自治体/支援団体との連携
 - ・伊那市課題解決プロジェクト参画を活用した周辺地域への展開
 - ・ITコーディネータ協議会との協力体制
- 4、人材育成研修
 - ・アドバイザー講師8名などによる人材育成研修会15講座開催

事業効果

- 1、IoT導入及び対策検討企業10社以上
- 2、IoT関連ベンダー5社との関係構築
- 3、GBO+技術アドバイザーにより支援効果向上
- 4、伊那市事業の広域への展開のきっかけ
- 5、中小企業の経営改善や社員教育
- 6、経験あるシニア世代(GBO)の活動の場提供
- 7、人材育成研修受講者 184名

今後の取り組み

市町村と強力で連携した広域的な企業支援テーマを立案すると共に、上伊那の支援組織のコミュニティの構築により、支援を受ける側に寄り添った支援活動を展開します。



人材育成研修

【目標・ねらい】

- ①中小企業の課題解決、経営強化
- ②これからの技術に対応出来る企業及び社員の育成
- ③シニア世代の活躍と社会貢献
- ④活動を通じての地域連携
- ⑤広域的支援の仕組み構築

自己評価【 B 】

【理由】

以下の理由により、止むを得ずAより若干低い評価とする。

- ①当初の予定通り実行出来たが、実際の支援企業数が不十分であった。
- ②市町村や中小支援団体との連携が深まった。特に、伊那市プロジェクトへの参画を活かして横への展開が出来た。
- ③コロナ禍の影響が大きく、研修の受講者数を制限せざるを得なかった。また、オンライン研修に踏み切れなかった。